

# 津久戸

6月号

令和3年5月31日  
新宿区立津久戸小学校

## 言葉は心

### 校長 牧田健一

日本各地で早々と梅雨入りの便りが届き始めました。東京もしばらくすると梅雨入りしそうです。湿気の多いぐずついた天気が続きますが、心は晴れやかに生活していきたいものです。

さて、本校の教育目標に「知性と教養」をうたっています。「知性と教養」この言葉の中には、素敵な大人になってほしいという願いも込めています。素敵な大人になるための一つに言葉遣いの大切さがあります。

言葉の語源を調べてみると古今和歌集まで遡ることができます。その序文には

「やまとうたは 人の心を種として よろづの言の葉とぞなれりけり」

言葉は心を種とした葉であり、人の心を表すものと、私は解釈しています。またその先の文章には、

「力をも入れずして天地（あめつち）を動かし、目に見えない鬼神をもあはれと思わせ、男女の仲をも和らげ猛き武士（もののふ）の心をも慰むるは、歌なり」

力も入れずに天地を動かし、鬼神をも感動させ、男女の仲を親しくさせ、威張っている武士の心も和ませる力をもっているのも言葉であると解釈しています。

言葉は人を貶めたり、傷つけたりする力を備えています。ただ、負の側面だけを見るのではなく、言葉は、本来は明るく、平和な世の中を築くためのものとして捉えたいと思っています。

私たち大人は、言葉の大切さについて、知っていますし、分かっています。使い方も十分に理解しています。しかし、その使い方を、(私も含めて)誤っていたり、忘れていたりするかもしれません。知っている、分かっている、十分に理解している大人が、言葉本来のすばらしさを子どもたちに伝えていくことが大切なのではないでしょうか。

子どもたちはこれから多くの言葉を知り、大人になっていきます。その過程の中で、心の種を芽吹かせ、人としてしっかりとした幹と根を張らせ、多くの言の葉を増やし、その言の葉で明るく平和な社会の一員として成長してほしいと願っています。しかし現状は、児童から残念な言葉遣いが聞こえてくることもあります。一つ一つ丁寧に全教職員で指導していきたいと思えます。

## 保健室より

4月から行っていた健康診断が終わりました。発育測定では「やったー！伸びた！」「えー、あんまり伸びていない…」などの様々な声が聞こえてきます。健康診断は毎年自分の体を知ることができる機会です。子どもたち自身も自分の成長を感じ、目を向けることができているようです。医師の診察や指導が必要な場合はなるべく早めに専門医を受診してください。6月中に緑色の「健康カード」にて結果をお知らせします。お子さんの成長をご確認いただきましたら、押印してご提出ください。

暑い日が増えてきて、子どもたちはたくさん汗をかいています。ハンカチやタオルの準備をお願いします。必ず水筒を持参し、こまめな水分補給をするように呼びかけています。ご協力よろしくお願いたします。



### 【学年の窓から・・・5年生】

「誰にでも良いところがあるよ。」  
道徳の時間に、自分の良さをこれからも伸ばしていこうという学習をしました。一人ひとりが、相手を思いやる心や目標に向かって頑張ろうとする力もっています。けれど、それを行動に移したり言葉にしたりすることを苦手と感じている子が多いようです。

高学年として、学校のために委員会活動を頑張っている姿や休み時間に2年生と一緒に遊び、2年生に囲まれている姿などを見るととても微笑ましく、頼もしく思いました。

「自分なんて…」や「恥ずかしいし…」と思ってしまふ殻を破って、これからも明るく素直な気持ちで学校生活を皆で一緒に過ごしていきたいです。

5月に配布したタブレット。すっかり使いこなす子どもたちに驚いています。友達同士で教え合うことで活用方法を考えたり、思考ツールを使ってコミュニケーションを取ったりする様子は、これからの学習のあり方を感じます。私たちが思うより、今の子どもたちには自然なものとして受け入れられていくのですね。

さて、5年生は総合的な学習の時間で「食」をテーマに学習しています。追究する課題は個々に違いますが、食の問題が自分ごとになってきています。特に給食の時間は「食品ロス削減しよう」とクラスが一丸になる様子が見られ、嬉しく思います。

学びが学校で完結せず、自分たちのこれからの生活に生かしていけるよう励んでいきます。



## 【学年の窓から・・・1年生】

1年生を迎える会を終え、改めて笑顔で迎え入れてもらい、津久戸小学校の一員としての自覚を深めて過ごせた一か月となりました。

学年内では休み時間に一緒に遊んだり、学級内では当番活動や学習の中での関わりが増えたりして、友達の名前をどんどん覚えてきました。お互いに嬉しいことや楽しいこと、困ったことや悩んだことなど、自分の思いを言葉で伝え合いながら関わりあっています。「どんな言葉で伝えたらいいかな」「ありがとうやごめんねを、素直に伝えるにはどうすればいいかな」と日々たくさんのことを考え、成長しています。

また、生活科の学習では2年生に学校を案内してもらいました。4月からきょうだい学年として一緒に遊んでいる6年生だけではなく、教室が近い2年生の先輩たちとも仲良くなり、学校生活にも慣れてきました。笑顔で過ごせるよう、今後も声をかけていきます。

## 6月は食育月間です

食べることは生涯にわたって続く大切なものです。とても大切なものですが、当たり前すぎて、あまり考えずに食事をする日々になっていないでしょうか。

日本人の最大の死亡原因となっている生活習慣病を予防し、健康寿命を延伸する上では健全な食生活は欠かせません。そして、その食生活は子どもの頃から養うことが大切です。そのため、本校でも給食を活用した指導や教科と関連付けた食に関する指導を実施し、食育を進めています。

今月は食育月間です。ご家庭でも食卓をみんなで囲み、食材や食文化、マナー等、様々な食べることについて考える機会にしてみたいはいかがでしょうか。

### 6月の生活目標

『きまりよい生活をしよう』

- ・廊下を静かに歩こう。
- ・雨の日の過ごし方を考えよう。
- ・名札をきちんとつけよう。
- ・ハンカチを用意しよう。



雨の日は廊下などが滑りやすくなります。トイレや手洗い場で手を洗った後に手を拭くことができるように、ハンカチやミニタオルがポケットに入っているようにご家庭でお声掛けください。傘をさしての登下校時は、いつも以上に車や歩行者の動きに気を付けて、歩道を広がらないように歩くよう指導していきます。  
(生活指導部)

## <お知らせ>

- ・6月の避難訓練は、予告ありで行います。
- ・プール開きが延期になり、水泳指導は7月5日(月)から始まる予定です。
- ・18日(金)19日(土)に学校公開を予定しておりますが、今後の緊急事態宣言の発令状況で、変更になる可能性があります。今後学校より改めてご連絡いたします。



### 【お願い】

- 同居するきょうだい又は親族に風邪症状がみられた場合、PCR検査を受ける前であってもお子様の登校は控えてくださるようご協力願います。
- 新型コロナウイルス感染症の影響等により、お子様のことで不安等がありましたら、担任又は管理職にご相談ください。